

## ★「人間中心の教育」とは

(person-centered education)

その人の人間としての存在や成長を中心に教育活動をしていこうとするものです。今、職場から失われようとしている、ゆったりのんびりした雰囲気の中で、他者の言葉を聴き、互いが「ここにいること」を確かめ合いながら、もう一度自分を見つめ、日常の子どもやささまざまな人と自分との関係を振り返ってみませんか。

ほっと一息ついて、明日から元気が湧いてくる。そんなひとときを夏の大阪で一緒につくりましょう。

貴重な時間を私たちと共有してくださる方々の、多数のご参加をお待ちしています。

## ★「人間中心の教育研究会」へ入りませんか

本研究会は、人間を尊重する教育を、実践的、理論的に求めていこうとする人達が手をつなぐ会です。一緒に、少しずつ、歩みませんか。

### ◇入会申込み先

E-mail : [pca-mizuno8@nifty.com](mailto:pca-mizuno8@nifty.com)

水野行範方

◇会費納入 年3,000円

### ◇郵便振替

〈口座番号〉00910-2-107598

〈加入者名〉人間中心の教育研究会大阪事務局

## ★セミナー申し込み方法

1. 7月27日(木)までに下記2の内容をメールまたは、郵送のいずれかでお知らせください。参加費は郵便振替で下記口座までお送り下さい。

### ◆申込み・問合せ先

小幡浩次方「人間中心の教育セミナー」事務局

E-mail : [ningen83@gmail.com](mailto:ningen83@gmail.com)

### ◆郵便振替〈口座番号〉

00980-5-145710(加入者名)小幡浩次

2. 参加申し込みに必要な情報

- ①名前 ②性別 ③現在の所属 ④連絡先住所  
⑤電話 ⑥Eメール ⑦参加に際しての希望事項  
⑧参加希望コース：両日参加・第1日目( )、第2日目のみなどとお書きください。

3. 参加予約後、当日欠席される場合は、他の方にお返し下さい。(参加費はお返しできませんので予めご了承下さい。)

4. 参加予約人数が定員に満たない場合は、当日も受け付けます。

宿泊については、アウィーナ大阪や近隣の国際交流センター内のホテル、その他に各自でお申し込みください。

☆会場：アウィーナ大阪(旧なにわ会館)

大阪市天王寺区石が辻町19-12

TEL:06-6772-1441

☆参加費：7,500円(ただし、会員・学生は、6,500円、1日参加は5,500円)

☆定員：60名

詳しくはホームページをご覧ください

<http://pcaningen.web.fc2.com/index.html>

## 第30回人間中心の教育セミナー



教育にたずさわる人たちのために

2017年8月1日(火)2日(水)

人間中心の教育研究会主催

## ★日程

2017年8月1日(火) 2日(水)

### 1日目(8月1日)

- 9:30~ 受付開始  
10:00~10:30 オリエンテーション  
10:40~12:40 ワークショップ(分科会)  
12:40~14:00 ≪ 昼食 ≫  
14:00~17:00 (午前中に引き続き)  
ワークショップ  
17:10~18:40 人間中心の教育研究会総会  
19:00~20:45 懇親会(自由参加・要実費)

### 2日目(8月2日)

- 9:30~12:00 エンカウンター・グループ  
12:00~13:30 ≪ 昼食 ≫  
13:30~15:50 (午前中に引き続き)  
エンカウンター・グループ  
16:00~17:00 全体交流会



## 1日目 8月1日(火)

### 《ワークショップの分科会》

#### G1: 「PCAから教育を考える」

パーソンセンタード・アプローチは、これからの学校や社会にとって、どのような意味があるでしょうか。ロジャーズの考えをふりかえりつつ、今後の学校にそれがどのように貢献できそうかを、参加者で話し合いながら、考えてみたいと思います。

また、学校に限らず、PCAの考え方は、さまざまな広がりを持っているので、それらについても考える時間になれるとよいと思います。

松本剛(兵庫教育大学大学院)

#### G2: 「SPT(サブパーソナリティランプ)メソッドと造形法で人間関係の改善を図る」

心の中の気づいているSPは自らの意志でコントロール可能ですが、気づいていないSPはコントロールすることは不可能です。今回は造形法という家族療法的手法を使いながら学級、家族、職場などで他者との関係で出ている気づいていないSPを意識化し、気になる相手との人間関係づくりや援助的かわり方を学びます。そして望ましい学級、家族、職場の人間関係のあり方も探ります。

八尾芳樹(YAO教育コンサルタント・エンパワーメントカウンセリング研究所代表)

#### G3: 「虹のワークと「灯台へ」創作体験」

「灯台へ」1章は、雨が主題であることにちなんで、2章中間章では、虹のワークを試みたい。クレヨンを使った虹の描画は、時の流れを主題にするこの章で、「間を置く」意味でも、色彩を反映する意味でも、体験者の心を前章から「わかる」とともに、次章の光のテーマに「つなぐ」ふっさける中心過程を演出する意図がある。雨と虹と光の創作体験へどうぞ。

村田進(石川県立金沢西高校・専門学校アリス学園)

#### G4: 「非暴力トレーニング」

いじめ、虐待、セクハラ、パワハラ、ヘイトスピーチ、暴行、殺人からパワーポリティックス、戦争まで暴力的手段で自分の欲求を実現しようとする動きが絶えません。

宇宙や人類の歴史から人間の一生の途上で、地球の引力と重力を感じ、瞑想しながら、自分も相手も尊重しながら問題の解決をめざす非暴力の解決方法を一緒に探っていきましょう。

水野行範(人間中心の教育研究会)

## 2日目 8月2日(水)

### 《エンカウンター・グループ》

2日目はベーシック・エンカウンター・グループを予定しています。当日の参加者の人数によっては、2グループに分かれて行うかもしれません。教員ばかりでなく、スクール・カウンセラー、保護者、そして学校を外側から見守る人々等々がそれぞれの思いを語り、支え合う場になりたいと思っています。

### ★「ベーシック・エンカウンター・グループ(BEG)」とは・・・

- (1)ベーシック・エンカウンター・グループは特定のテーマを決めずに、その場にいる参加者が、自由に、率直に、話し合い聴き合う場です。
- (2)学校や職場、家庭から国際問題まで、さまざまな葛藤や紛争の和解の手段として、個人の受容・共感・純粋性の3条件を育てる場として、発展してきました。
- (3)「20世紀の最大の発明のひとつ」とカール・ロジャーズが呼んだベーシック・エンカウンター・グループの入門コース的なものとして実施したいと思いますので、どうかご参加ください。